

LSフォーム〈FRC製プレストレスト長尺埋設型枠〉

NNTD 1215 FRC

従来のガラス繊維による引張強度の補強効果に加え
補強材と緊張材による複合効果で、これまで以上の曲げ耐力を実現

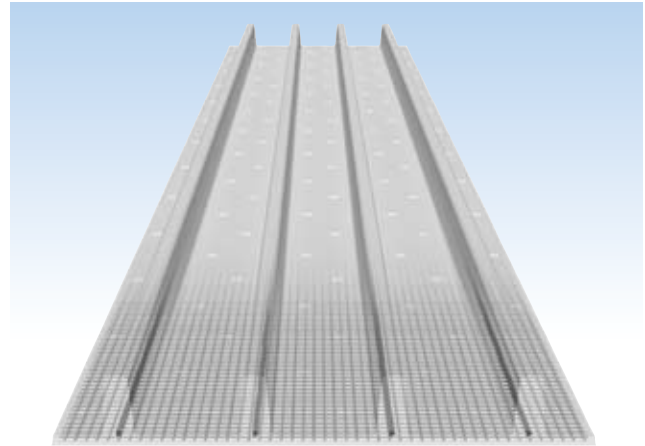
意匠登録第1557313号
特許登録第6770817号

●特長

- 1.現場施工を合理化**
ノーサポート、解体作業の解消、残材発生の解消。
- 2.作業効率の向上**
 - 製品重量:69kg/枚で人力による施工が可能です。重機の入らない狭小な現場や、急峻現場でも効率的に作業ができます。
 - 耐荷重150kg/m²。製品の上で作業ができます。
※1枚に二人以上は乗らないでください。
- 3.コンパネ不使用による森林資源保護**
- 4.ダイヤモンドカッターによる現場加工が容易**

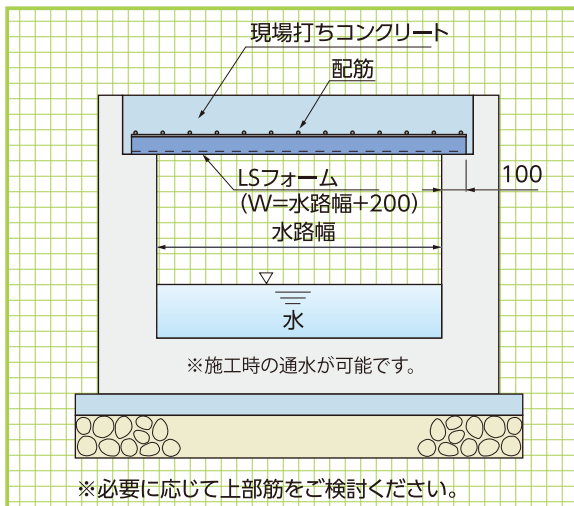
■用途

- 長スパン用埋設型枠
溝幅1400以上の側溝暗渠型枠、建築、橋梁スラブ向け型枠等

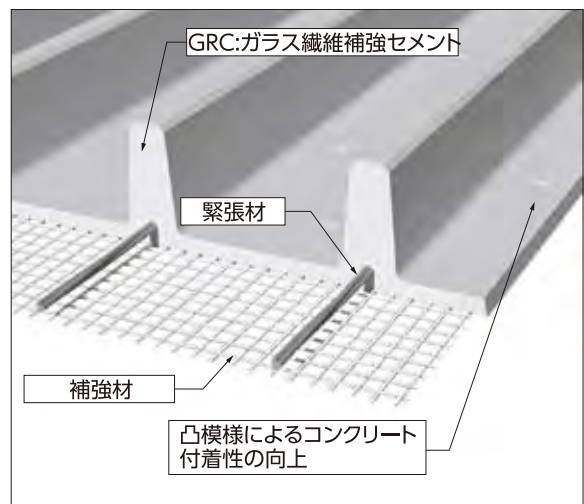


プレストレスの採用により従来のGRC製法と比較し
約2倍の曲げ強度を実現しました。

■参考施工断面図



■製品構造図



【無筋コンクリート】

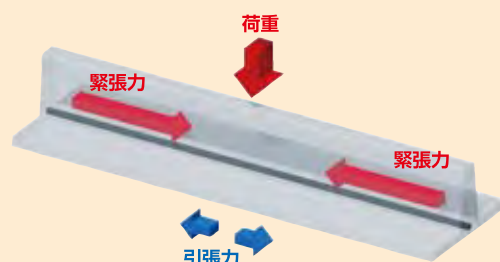


【鉄筋コンクリート】

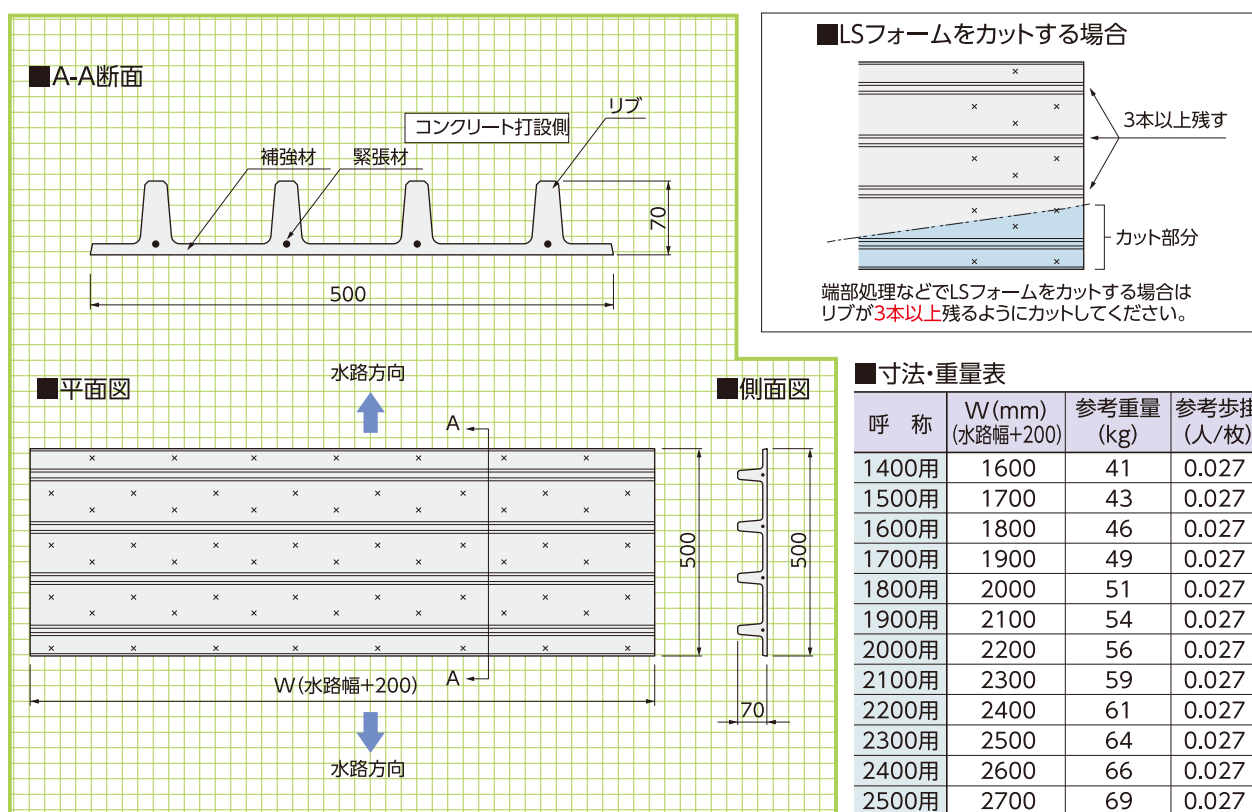


【プレストレストコンクリート】

鉄筋のかわりに緊張力をかけた緊張材を配置することで※更に大きい引張り力へ抵抗する(曲げ強度アップ)



※プレテンション方式によるプレストレス導入



※施工時はリブがついた面が上(打設面)となるように敷設してください。
 ※コンクリート打設時の側圧でたわまないように製品にはカンバー(緊張力による反り)がついていますが、コンクリートの打設後はフラットになります。

側溝・水路幅による製品の使い分け

水路幅:250～600 KCフォーム	水路幅:600～1500 JSフォーム	水路幅:1400～2500 LSフォーム

▼施工例



※コンクリート打設時の側圧でたわまないように製品にはカンバー(緊張力による反り)がついています。

打設前



打設後



※必要に応じて上部筋をご確認ください。